

～いけがみ歯科は、頑張るあなたを応援しています～



歯っぴ～通信

平成 22 年 10 月号 Vol.33

衛生士柴山の 歯っぴとする話 ～歯周病について～

今回は、歯周病のお話をしますね。歯周病とは、歯を支えている組織(歯周組織)の病気です。進行すると、歯が揺れて、噛めなくなり、最後には抜け落ちてしまうんです。でもそれだけじゃないんです。実は、お口の中の病気のひとつである、歯周病が命まで脅かす…ということが、最近の研究でわかってきました。歯ぐきの病気である歯周病ですが、同じ血のかよった体の一部ですから当然全身へも影響を及ぼすんです。簡単にいうと、歯周病は、感染症なんです。なので、全身へ感染しているのでは？ということです。また、症状や経過は患者さん自身の食生活やライフスタイルが大きく影響することから、生活習慣病の1つとして考えられます。そういったことから、歯周病が全身疾患と深い関係が分かってきたのです。今回は、この歯周病と関係が深い、心疾患、糖尿病、誤嚥性肺炎、早産についてお話しますね。



暑さ、寒さも彼岸まで・・・

みなさん、こんにちは、いけがみ歯科クリニック院長の池上誠です。10月になりましたね。今月も患者様とのコミュニケーションのための【歯っぴ～通信】をお届けします。9月の中旬までは、とても暑い日が続きましたが、お彼岸の中日である秋分の日を境に、とても涼しくなりましたね。秋分の日は雨だったのですが、それまでと比べて、最高気温が一気に4～5度下がったようです。これだけ気温差があると体調を崩す人もでてくるのでは？と心配になりました。私も、アトピーを経験しているために、こういった急激な気温の変化や季節の変わり目には、体調を崩しやすいので、とても気を付けています。みなさんは、大丈夫ですか？さて、そんな中、秋が深まっていきますよね。秋というとみなさんは、何を思い浮かべますか？スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋、食欲の秋・・・などなど、いろんな秋があると思いますが、やはり私は、「実りの秋」です。秋は、この一年の成果が表れる季節といってもいいかもしれませんね。今年も猛暑の影響で、野菜やお米など農作物への影響が気になるところですが、自然界の流れのなかでは、10月から11月にかけて、植物が実を付ける時期です。その大きな流れと同様、個人でも企業でも、一つの成果が表れる時期といってもいいと思います。みなさんは、何か大きな実りがありそうですか？私自身も、秋の心地よい風に吹かれながら、今年は何が実ったのかなあ？と少しこの一年を振り返ってみたいと思います。

院長 池上誠

「伝える」ことの大切さ、痛感！！

私は、患者様に「ちょっとでも良い治療を！」と思い日々勉強しています。先日も4時間ぐらいのインプラントセミナーを受けてきました。このセミナーですが、内容がめちゃくちゃ濃く、なんと言っても分かりやすかったです。インプラント治療でのトラブル症例を CT で三次元的に検証してくれました。一般の開業医では、なかなか持っていない装置での説明だったのです。講師の先生が外科専門の先生なのでとことん追求し、見えないところを見えるように分かりやすく教えてくださいました。で、学術的にはもちろん為になりましたが、それ以上に先生の『伝える！』ということに対する姿勢に感銘を受けました。先生が普段の診療で患者さんにどう接されてるのが、手に取るように分かりました。ちなみに講師の先生は私の母校の先生です。私も患者さんにいつも説明をしているのですが、本当にこの『伝える！』ということを改めて見つめられた一日でした。

患者様の声～あなたの声を聞かせてください～

毎月、このスペースでは、治療後に寄せられた患者さまの声を掲載しています。先生もスタッフの方も親切でわかりやすく、丁寧に治療の仕方を教えてくださいましたので、安心して治療を受けられました。明るく元気ないけがみ歯科すごく気に入りました。(岡山市：大野真紀さん)

〒700-0827
岡山市平和町6-27
WAKAビル2F
発行：池上 誠



歯科・口腔外科・小児歯科・
レーザー治療・予防歯科・
インプラント・ホワイトニング
西川沿い・岡山駅から10分
いけがみ歯科クリニック
(086)237-7731



※お知らせ※携帯用ホームページができました!!